【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成28年4月7日(2016.4.7)

【公開番号】特開2016-27918(P2016-27918A)
【公開日】平成28年2月25日(2016.2.25)
【年通号数】公開・登録公報2016-012
【出願番号】特願2015-227934(P2015-227934)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｌ　9/10　(2006.01)
Ａ４７Ｌ　9/28　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｌ　9/10　Ａ
Ａ４７Ｌ　9/28　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成28年2月5日(2016.2.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
かくして、本発明によれば、開口部を有し、かつ塵埃を収容する集塵容器と、掃除機の底部の吸込口から吸い込まれた塵埃を空気と共に前記集塵容器に流入させる流入口と、流入した空気を通過させて塵埃を捕集するフィルタ部と、前記フィルタ部と個別で開閉可能になるように前記集塵容器に軸支され、かつ前記フィルタ部と前記集塵容器の開口部とを上部より覆うカバー部とを備え、前記フィルタ部は、集塵容器における前記カバー部の軸支部分近傍に回動可能に軸支されるとともに、前記フィルタ部の外周部には、軸支部分の反対側で外周方向に突出する凸部が設けられ、前記凸部は、前記カバー部の表面より外側に突出している自走式掃除機の集塵装置が提供される。

【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
開口部を有し、かつ塵埃を収容する集塵容器と、掃除機の底部の吸込口から吸い込まれた塵埃を空気と共に前記集塵容器に流入させる流入口と、流入した空気を通過させて塵埃を捕集するフィルタ部と、前記フィルタ部と個別で開閉可能になるように前記集塵容器に軸支され、かつ前記フィルタ部と前記集塵容器の開口部とを上部より覆うカバー部とを備え、
前記フィルタ部は、集塵容器における前記カバー部の軸支部分近傍に回動可能に軸支されるとともに、前記フィルタ部の外周部には、軸支部分の反対側で外周方向に突出する凸部が設けられ、前記凸部は、前記カバー部の表面より外側に突出している自走式掃除機の集塵装置。
【請求項２】
開口部を有し、かつ塵埃を収容する集塵容器と、掃除機の底部の吸込口から吸い込まれ

た塵埃を空気と共に前記集塵容器に流入させる流入口と、流入した空気を通過させて塵埃を捕集するフィルタ部と、前記フィルタ部と個別で開閉可能になるように前記集塵容器に軸支され、かつ前記フィルタ部と前記集塵容器の開口部とを上部より覆うカバー部とを備え、

前記フィルタ部は、集塵容器における前記カバー部の軸支部分近傍に回動可能に軸支されるとともに、前記フィルタ部の外周部には、軸支部分の反対側で外周方向に突出する凸部が設けられ、前記カバー部は、前記凸部と対向する位置に切欠き部を有している自走式掃除機の集塵装置。

【請求項３】

請求項１乃至２の集塵装置を備えた自走式掃除機。